

表466 特定高齢者施策（二次予防事業）

地域支援事業のうち介護予防事業は、被保険者の要介護状態・要支援状態となることの予防を目的として実施している。

介護予防事業・特定高齢者施策事業は、主として要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる65歳以上の人を対象に実施している。

平成22年8月6日付けで「地域支援事業実施要綱」が改正され、「特定高齢者施策」の名称が「二次予防事業」に変更されたが、本市においては、平成22年度中は従来の名称のまま事業を実施した。

(1) 特定高齢者把握状況

チェックリスト配付件数	107,793
チェックリスト回収件数 ※1	35,735
特定高齢者候補者数	10,097
生活機能検査実施件数（特定高齢者数）※2	880

※1 平成21年度版「健康福祉年報」までは、項目名を「チェックリスト実施者数」としていた。

※2 特定高齢者の決定方法について、平成18年度から22年度においては、「特定高齢者候補者の中から、生活機能評価の結果等を勘案した医師の総合的な判断を踏まえ、決定する」こととされている。そのため、「生活機能検査実施件数」を「特定高齢者数」として計上している。なお、特定高齢者として決定された年度と、介護予防事業に参加する年度が異なる場合があるため、介護予防事業参加者の人数とは異なる。

(2) 通所型介護予防事業参加者 (実人数)

運動器の機能向上事業	667
栄養改善事業	113
口腔機能向上事業	249

(3) 訪問型介護予防事業参加者

閉じこもり・うつ予防、介護予防型配食サービス等	1
-------------------------	---

資料：介護保険課

表467 一般高齢者施策（一次予防事業）

介護予防事業の一般高齢者施策は、健康教育や健康相談等の取り組みを通じて、介護予防に関する活動の普及・啓発、地域における自発的な介護予防に資する活動の育成・支援を行うこと等を目的として実施されている。

(1) 介護予防普及啓発事業

	講演会等	いこい元気広場	相談会等	イベント等	その他
開催回数	259	2,291	1	12	368
参加者延数(人)	5,937	17,855	56	-	6,378

(2) 地域介護予防活動支援事業

	ボランティア育成のための研修会等	地域活動組織への支援・協力等	その他
実施回数	109	2,873	-
参加者延数(人)	2,272	45,763	-

※グループ活動支援は「地域活動組織への支援・協力等」に含まれております。

(3) 各区事業実施状況

区	担 当	介護予防普及啓発		介護予防・指導育成		介護予防グループ支援	
		回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
川崎区	地域健康支援	78	1,797	18	336	128	2,620
幸 区	地域健康支援	45	907	10	256	233	4,242
中原区	地域健康支援	74	1,889	11	241	78	853
高津区	地域健康支援	62	1,156	4	85	110	1,404
宮前区	地域健康支援	67	1,171	3	38	125	1,877
多摩区	地域健康支援	132	2,309	54	1,083	2,115	34,022
麻生区	地域健康支援	175	2,803	7	131	84	745
合 計		633	12,032	107	2,170	2,873	45,763

資料：介護保険課